

## 学習課題（中学校2年生）



### 【国語】

#### <内容>

○教科書の「短歌を味わう」(P68)を読んで、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。

#### <取り組み方>

- ① 6つの短歌を音読しよう。
- ② 6つの短歌から好きな短歌を二つ選び、選んだ短歌の好きな（印象に残った）ところと理由について書き出し、その内容を分かりやすく家の人に伝えよう。
- ③ 見たり、感じたり、心に残った出来事を五・七・五・七・七で表現し、短歌を創作してみよう。
  - ・教科書P67下段「短歌を創作しよう」も読んでみよう。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※②について、家の人に伝えることが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するということでもかまいません。

## 学習課題（中学校2年生）

### 【社会】

#### <内容>

世界の気候と比べて、日本の気候にはどのような特色がみられるのだろう。調べたり考えたことを取組シートやノートにまとめてみよう。

#### <取り組み方>

- (1) 世界の気候を大きく五つの気候に分けると、日本は何という気候帯に属するだろう。教科書 P23 の「世界の気候帯の分布」等を参考に確かめてみましょう。
- (2) 日本の気候は六つの気候区分に分かれていることを、教科書 P145 の地図資料で確かめてみましょう。また、それぞれの気候の特色を、教科書 P145 の「日本各地の気温と降水量」を表したグラフ（雨温図）から読み取ってみましょう。
- (3) 日本の気候に影響を与えている「季節風」とは、どんな特色をもった風なのだろう。また、「梅雨」や「台風」とは何だろう。教科書 P145 の本文で確かめてみましょう。

#### <学習のヒント>

- (1) 世界の五つの気候帯の特色を、教科書 P24～35 で復習してみましょう。また、地図帳の世界の気候帯の分布に関する資料を活用し、日本の気候帯を確認してみましょう。
- (2) 六つのグラフ（雨温図）について、年平均気温や年間降水量、月ごとの降水量や月平均気温に注目し、それぞれの気候の大まかな特色を読み取ってみましょう。
- (3) 「季節風」の風向きを教科書 P144 で確かめ、この風が各地の降水量にどんな影響を与えているか、雨温図と関連させて考えてみましょう。「梅雨」や「台風」が降水量に与える影響も考えてみましょう。

## 学習課題（中学校2年生）

### 【数学】

#### <内容>

1次関数のグラフのかき方を考えよう。

～傾きや切片をもとにして、1次関数のグラフをかくには？～

#### <取り組み方>

- ① 1次関数  $y = -\frac{1}{2}x + 3$  のグラフの切片を求めよう。また、そのことから、このグラフは、 $y$ 軸上のどこを通るでしょうか。
- ② 1次関数  $y = -\frac{1}{2}x + 3$  のグラフの傾きを求めよう。また、そのことから、このグラフは、①で求めた点以外にどこを通るでしょうか。
- ③ ①、②で考えたことをもとに、1次関数  $y = -\frac{1}{2}x + 3$  のグラフを、教科書 P78 の下の図にかこう。
- ④ 教科書 P78 の問10に取り組もう。
- ⑤  $x$ の変域が  $2 \leq x \leq 6$  のとき、1次関数  $y = \frac{1}{2}x + 1$  のグラフを、教科書 P79 の下の図にかこう。
- ⑥ ⑤のとき、 $y$ の変域を求めよう。
- ⑦ P79 の問11に取り組もう。

#### <学習のヒント>

- ①、② 1次関数  $y = ax + b$  のグラフは、傾きが  $a$ 、切片が  $b$  の直線だったね。
- ③ グラフが直線ということは、2点を決めればグラフがかけるね。1年生で学習した、比例のグラフをかくときは、原点ともう1つの点を決めてかいていたね。1次関数のグラフも傾きと切片をもとにして2点を決めてグラフをかいてみよう。
- ④ グラフをかくときは離れた2点をとる方が、ズレが少ないよ。グラフをかいたあと、グラフが通るはずの格子点（ $x$ 座標、 $y$ 座標ともに整数である点）を通っているか確認することも大事だね。
- ⑤ 変域のあるグラフをかくときは、グラフの2つの端点の座標を求めるとかきやすいよ。 $x = 2$ 、 $x = 6$ のときの $y$ の値をそれぞれ求め、端点の座標を求めてみよう。  
グラフをかくときは、変域に端点を含む場合と含まない場合の表し方に違いがあるよ。教科書 P79 のふりかえりを見て思い出そう。
- ⑥ ⑤でかいたグラフを見て、それぞれの端点の $y$ 座標に注目してみよう。

## 学習課題（中学校2年生）

### 【理科】

#### <内容>

◆血液の循環について考えてみよう。

#### <取り組み方>

- ① 教科書 P28 を読み、心臓から出た血液が体内を循環して心臓にもどる2つの道筋「肺循環」と「体循環」について調べ、まとめましょう。
- ② 教科書 P28 の図 33 「ヒトの血液の流れ（模式図）」の中で、酸素を多くふくんだ血液（動脈血）と酸素の少ない血液（静脈血）が描かれているが、なぜ同じ体の中を成分の異なる血液が流れているのだろうか。動脈血と静脈血になる原因を考え、まとめましょう。
- ③ 教科書 P29 の「考えてみよう」の①と②に組み込みましょう。

#### <学習のヒント>

・肺や肝臓、腎臓などの器官の役割や、細胞呼吸など、今までの学習を思い出し、血液で運搬された物質がどのように変化したかを思い出しましょう。

～下記ページを参考にするのもよいでしょう。～

『NHK for School 「心臓のつくりと血液」』

[https://www.nhk.or.jp/rika/10min\\_rika2/?das\\_id=D0005110142\\_00000](https://www.nhk.or.jp/rika/10min_rika2/?das_id=D0005110142_00000)

## 学習課題（中学校2年生）

### 【英語】

#### <内容1>

◆教科書 P28 の Basic Dialog を読んで、次のことに取り組みましょう。

(教科書 p 120 の巻末資料 1 で会話の内容が確認できます。)

#### <取り組み方>

(1) 2種類の学習方法がありますので、どちらかを選択しましょう。

★音声を聞きながら取り組む課題です。

①右のQRコードを読み取り、Program3-②の Basic Dialog（教科書 p 28）の音声を聞きましょう。

※QRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

[http://www.kairyudo.co.jp/contents/05\\_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm](http://www.kairyudo.co.jp/contents/05_kyoiku/support/chu/eigo/jidoseito/202004.htm)

②どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

③青色やオレンジ色のパートになりきって、セリフのどの部分が相手にしっかり伝わるとよいかを考え、工夫して読んでみましょう。



★音声がなくても取り組むことができる課題です。

①どんな場面で、どんな内容の話をしているのか、考えてみましょう。

②会話文を声に出して何度か練習してみましょう。

③青色やオレンジ色のパートになりきって、セリフのどの部分が相手にしっかり伝わるとよいかを考え、工夫して読んでみましょう。

#### <内容2>

教科書 P29 では、武史とリサが、アメリカのもう一つのチャリティーウォークについて、話をしています。(2) (3)に取り組みましょう。

<取り組み方>※(2)は、日本語でも英語でもよいです。

(2)アメリカのもう一つのチャリティーウォークについて分かったことを「取組シート」または「家にあるノート」に書きましょう。(チャリティーウォークの理由、日本での参加について、歩く距離など)

(3)内容的に特に大切な部分を強調するなど、工夫しながら、声に出して読んでみましょう。

#### <学習のヒント>

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じてご活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

[http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english\\_hojyo.html](http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html)

<配信内容>

「名前の書き方」「アルファベットの大文字・小文字」「月」「序数（日付）」

「食べ物」「スポーツ」「国」「色」「教科」「状態」「職業」「日常生活」「気分」など



※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

## 学習課題（中学校2年生）

### 【技術・家庭科（技術分野）】

#### <内容>

前回の課題では、ドローンの技術（テクノロジー）は、技術分野の内容A B C Dのどの技術と関わっているのか、まとめました。例えば、

A材料と加工の技術→各部品落下しても大丈夫な素材が使われている。など

Bエネルギー変換の技術→電気、動力が使われている。など

C生物育成の技術→農家では、作業効率を高めたり、生物育成を分析するために活用されている。など

D情報の技術→映像処理やコンピュータプログラムが使われている。などが考えられます。

今回の課題は、身の回りの生活や社会の中にある様々な課題（問題）をこれらのドローンの技術（テクノロジー）を使って、どのように解決することができると思いますか。箇条書きにしてまとめてみよう。

#### <取り組み方>

取組シート（8mm罫線・横）に記入

#### <学習のヒント>

① 政府広報 Society5.0（ソサエティ5.0）未来の日本の姿

<https://www.youtube.com/watch?v=gevZ2RLW5Yk>

の動画を視聴すると、「ドローン宅配」など、様々な未来の姿が出てきます。

② まとめ方の例

〇〇の課題（問題）について、ドローンを使うと〇〇なので課題（問題）が解決すると思う。